

2016年11月29日掲載

## 「組織を強くするためのあり方」

来年2月から札幌市と帯広市で開催される2017年冬季アジア札幌大会のボランティア向け全体研修会に、9月から携わった。ボランティアの登録は約4500人で、研修会には道内のほか関東や関西、遠くは島根県からの参加者や留学生の参加者もいた。

先日の研修会で日本スポーツボランティアネットワークの講師から「フォロワーシップ」の話があった。チームとして行動する際にはリーダーが当然、必要になる。その上で、目標達成に向けてフォローしていくフォロワーシップがなければチームは機能しない。

これはビジネスでも同じである。フォロワーシップの提唱者であるアメリカの大学教授によると、組織が出す結果に対し「リーダー」が及ぼす影響力は1～2割で、「フォロワー」が及ぼす影響は8～9割だという。フォロワーがチームを支えることで、組織の生産性も上がるのだろう。

自分自身をふり返ると、仕事でリーダーとして頑張らなければならないと取り組んでいたときには、苦しさや大変さがあった。しかし、フォローしてくれる後輩やパートナーなどと一緒のときには、余裕や新しい観点を持って目標達成のために取り組んでいた気がした。

来年の冬季アジア札幌大会では大勢の選手や観客などが訪れる。ボランティアの方だけではなく、市民ひとりひとりがよりよいフォロワーシップを発揮し、「北海道に来てよかった」と思ってもらえる大会にしていきたい。

(毎日新聞より)